

明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

岡崎市議会におきましては、昨年12月1日から12月22日までの22日間にわたり12月議会が行われ、 令和5年度補正予算を含む33議案について質疑・答弁が行われ、可決・承認されました。

また、私自身も一般質問に登壇し、「公共交通の運転手不足について」「自然共生サイトについて」質問を行いました。内容について抜粋で記載をしておりますのでご一読ください。

さて、今年はいよいよ岡崎市議会議員選挙が10月に行われます。私の3回目の挑戦となります。 もちろん全力で準備をしてまいりますが、皆様からのご支援・ご協力なくして戦い抜くことは出来ません。何卒、お力を貸していただけるようお願い申し上げます。最後になりますが、今年一年が皆様方にとりまして、充実した素晴らしい年になることをご祈念申し上げます。



一般質問に登壇しました!

公共交通の運転手不足と自然共生サイトについて質問しました。



公共交通の運転手不足について

Q

バス運転手が不足する理由は?

バス運転手になるための免許取得要件では、高校を出てすぐにはなれない職業であること。

赤字のバス路線が多く賃金が上げにくいという 待遇面で劣る要素もある。



コロナ禍でタクシー利用者が大幅に減り、 収入減となったことや、歩合給のため、安定し た月給が得られる製造業などに人が流れてし

タクシー運転手が不足する理由は?

Q

行政の取組みとして検討されている、 外国人運転手の導入の可能性は?

行政としてはスムーズな移住先の選定や行政手続きなどの支援、家族の修学支援、日本語習得支援、孤立を防ぐためのコミュニティへの参加、構築をすることで、運送業界をはじめとした各業界が取り組む外国人材活用のサポートを実現出来ればと考えている。



QRコードからご覧ください!

まうことが挙げられる。

自然共生サイトについて

0 自然共生サイトとはどういうものか?

環境省が令和5年度から開始した認定事業で、民間の取組みな

どにより生物多様性の保全が図ら れている区域を認定するもので、 岡崎市では「鳥川ホタルの里」が 認定を受けている。



「鳥川ホタルの里」を申請した理由は?

「鳥川ホタルの里」は、市民がゲンジボタルを通じて豊かな自 然に触れることができる地区であり、平成の名水百選・環境部 門第一位に選ばれた「鳥川ホタルの里湧水群」や、里山の尾根 を周回できる登山道は、鳥川町全戸が入会する鳥川ホタル保 存会によって保全・整備をされていることから、生物多様性の 保全が図られているために、申請することになった。



「鳥川ホタルの里」の自然共生に関する連携協定とは?

鳥川町の全戸が会員として活動している「鳥川保存会」により、地区保全の環境整備・保全が行われてい るが、高齢化による活動の担い手不足から岡崎市が仲介し、フタバ産業株式会社とのマッチングを実施 した。これにより、鳥川ホタルまつりでの交通誘導や登山道の整備、鳥川保存会への支援を行っている。 令和5年9月26日には、持続的な自然共生に取り組むことを目的として、「フタバ産業株式会社」・「鳥川 保存会」・「岡崎市」による3者にて、自然共生に関する連携協定を締結した。



議会TOPICS

『岡崎市LED照明器具買替キャンペーン』 補助金申請受付を1/15より再開!!



2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、家庭部門のCO2排出量を削減する ため、ご家庭において、蛍光灯や白熱灯などの既存照明から節電効果が高いLED 照明器具へ買い替える市民のかたに対して、その費用の一部を補助します。

対象や補助金額については 岡崎市のホームページを ご覧ください。



加藤よしやの

役職

11月14日に臨時議会が開催され、議会人事が決定しました!

常任委員会: 文教経済委員会

社会文化部・こども部・経済振興部・教育委員会事務局・ 農業委員会事務局の所管に属する事項を審議

岡崎市額田郡模範造林組合議員・監査

特別委員会:議会運営委員会

議会の運営に関する事項・議会の議会基本条例、 会議規則、委員会条例に関する事項を審議

所属会派/民政クラブ副会長に就任

最後に

あたらしい年がスタートしました。長かったコロナ禍が終わり、様々な行動 制限もなくなり、旅行をはじめとして色々な場所に出かける機会も増えてき ました。岡崎市も昨年は、大河ドラマ「どうする家康」の放映により多くの方 々が観光目的で来訪され大変な賑わいでした。今年も継続して多くの観光 客が訪れてくれることを期待するところです。

私も年齢が50代半ばとなり、健康を維持するため、予防の観点から帯状疱 疹ワクチン接種をしました。また体を動かすことも大切だと思いますので、 今年も低酸素トレーニングを継続していきます。

皆さんも健康に留意され、素敵な一年になることをご祈念申し上げます。







1969年 12月2日誕生

1982年 岡崎市立羽根小学校 卒業 岡崎市立南中学校 卒業 1985年 1988年 愛知県立岡崎西高等学校 卒業 1993年 立命館大学 経済学部 卒業 フタバ産業株式会社 入社



困りごとやご意見・ご要望は、「くらしの相談カード」 または、「くらしの相談窓口」をご活用ください。

お気軽に!



くらしの相談窓口

● 後援会事務局

〒444-8558 岡崎市橋目町字御茶屋1番地

● 市議会(民政クラブ)〒444-8601 岡崎市十王町2-9

TEL.0564-31-2248

TEL.0564-23-6394